200
2026.11.06

結いだより



レポート
「結い2101」受益者総会®　経営者によるトークセッション
「いい会社」と考えるこれからの豊かさ

社長メッセージ
「変わらぬ志を、チームの力で磨き続ける」

イベント開催のお知らせ　いい会社訪問® ～TOTO～
「結い2101」運用報告会（2026年秋）開催のご案内

※P8の注意事項を必ずご確認ください。

鎌倉投信
KAMAKURA TOUSHIN



「いい会社」と考える これからの豊かさ

2026年10月4日（日）に「結い2101」受益者総会®を横浜港大さん橋ホールで開催しました。当日は、投資先の「いい会社」による講演や企業展示、「結い2101」年次運用報告などをおこない、盛り上がりのある1日となりました。本記事では、カゴメ、前田工織、マザーハウスの3社の経営者が、それぞれの経験をもとに、事業の根底にある強さ、リーダーのあるべき姿、そして豊かな社会のあり方について語り合ったトークセッションの一部をお届けします。

登壇者

カゴメ株式会社
代表取締役社長
奥谷 晴信 様
1899年創業の食品メーカー。「人が自然を、自然が人を豊かにする循環」を使命に、野菜や果実の品種・栽培技術の開発から、加工・販売まで担う。

株式会社マザーハウス
代表取締役兼チーフデザイナー
山口 絵理子 様
「途上国から世界に通用するブランドをつくる」を理念に掲げ、途上国の素材を活かしたバッグやジュエリーなどを製造・販売。

前田工織株式会社
代表取締役社長兼COO
前田 尚宏 様
福井発、M&Aで地方のモノづくり企業を迎え入れ、技術や人財を「混ぜる経営」でインフラ・産業分野へ事業を広げる。

進行役



鎌倉投信株式会社
代表取締役社長
鎌田 恭幸

数字の裏にある、強い想い

鎌田 ― カゴメさんは、創業以来127年を迎えますが、記録が残る1918年以降、赤字となったのは1度きりと伺っています。その強さはどこにあるのでしょうか。

奥谷　事業に対する考え方が変わっていないことだと思います。私は1990年、バブルの真っ最中に入社しましたが、その頃から変わっていません。健康にいいことをしたい。自然と共生していきたい。これは一過性のものではなく、生きていく上で欠かせないものです。加えて、当社には「先進志向」という言葉があります。今の状態をよしとせず、もっとよく、もっと広く届けられないかと考え続けてきました。

鎌田 ―何のために存在する会社なのか。その軸がぶれていないことが、強さの源なのですね。

鎌田 ―前田工織さんは、前田社長の就任から8年で、売上が約350億円から700億円超へと伸びています。その強さの背景を教えてください。

前田　社長が何もやらないことでしょうか。社員には「寝ていても自動的に注文が入る会社を目指そう」と言っています。地方には、その会社しか作っておらず、事業をやめたら日本が困る製品がある。そういう会社は絶対にやめさせてはいけない。そう思って、仲間に加わってくれる会社をずっと探してきました。

鎌田 ―これまで18件をM&Aされ、売却した会社は1社もないそうですね。どのような会社を選ぶのですか。

前田　私は、改善の余地がある工場の会社が好きなんです。やることがたくさんあるから。20点、30点の会社を70点、80点に育てるのが好きで、課題が多いほど燃えます。まず工場を徹底的にきれいにする。すると心もきれいになり、品質が上がります。そして社員一人ひとり必ず全員と面談します。300人、500人の会社でもです。出てきた声をすぐに実行して、小さな成功体験をつくる。M&Aは他人同士の結婚のようなもので、信頼はその積み重ねからしか生まれません。

鎌田 ―マザーハウスさんは、国内外50店舗以上に成長されました。強さはどこにあるのでしょう。

山口　強みの一つは、変化の早さです。ファッションブランドは変わらないことがよしとされがちですが、私たちは真逆です。店舗のディスプレイも、朝と夜でスタッフが変えてくれるんです。理由を聞くと「朝と夜では、お客様が違うから」って。

鎌田 ― 10年前にこの場でお話を伺ったときは、山口さんが現場を引っ張る印象でしたが、今は現場が自ら変わる組織になったのですね。

リーダーとして背負うもの

鎌田 ― ここからはリーダー像について伺います。前田さんは「厳しくも、温かい会社をつくろう」と、いつも社員に伝えているそうですね。

前田　結果を出すこと、人としてやってはいけないことには厳しくあるべきです。でも、不器用でも一所懸命に成長しようとしている社員を、一人にしない。誰かが悩んでいると、営業も製造も開発も自然とチームになって支える。それが当社の一番の誇りです。

鎌田 ― 山口さんは創業当時、バングラデシュの工場にいったら、もぬけの殻で、すべて持ち逃げされていたこともあったと聞きました。

山口　そのときは、もちろん泣きましたし、悔しかったです。でも、どこかに客観的な自分が数パーセントいて、「この問題の根底には何があるんだろう」と考えているんです。自分でリスクを取って場所を借りるしかない。そうしなければ、不信感の塊になって、この国を嫌いになってしまうと思いました。

鎌田 ― それでも人を信じ続けられたのは、なぜでしょう。

山口　経営者であるだけだったら、途中で「もういい」となっていたかもしれません。でも私はデザイナーとして、いつもみんなと新作をつくっています。「これをつくりたい」とプレゼンすると、「おいおい、マダム、それは無理だよ」「マダム、俺がいなきゃ駄目じゃないか」って。みんなと一緒に、平面のものが立体になっていく。それが本当に幸せなんです。

鎌田 ― 奥谷さんは、カゴメの11代目社長です。就任されたとき、どんなプレッシャーを感じましたか。

奥谷　実際に就任すると、思っていなかったプレッシャーがありました。私は海外事業が長く、子会社の整理も経験しています。一言で整理といっても、そこには働く仲間がいて、その家族がいる。会社がなくなってしまえば、誰も幸福になりません。また、企業が長く続いていくためには、信頼が不可欠です。企業への信頼とは、安心安全、品質とブランドに対する信頼ですが、それらは何かあれば一晩で簡単にひっくり返ってしまうものです。社長の立場になった時に考えたのは、とにかく誠実に、品質第一で会社を続けていくということです。その想いを今も強く持っています。

豊かさを、次の世代へ

鎌田 ― 物があふれる時代に、豊かさとは何なのか。「豊かな社会とは〇〇である」という言葉でお聞かせください。

前田　私は「(過度な)競争のない社会」です。日本はこれから人口が減っていきます。日本人同士で争っている場合ではありません。業界でまとまっていいものをつくり、海外と戦う。少なくとも国内は、「自分の国だから安心できる」と思える社会であってほしいんです。

鎌田 ― 狭い世界で争っている場合ではない、ということですね。

山口　私は「可能性を発揮できる社会」です。アメリカに進出したとき、「バングラデシュの商品でしょう。ファストファッションでしょう」といわれて、その言葉に傷つきました。「女性でしょう」と見られることも、まだあります。人にはそれぞれ固有の力や可能性があるのに、先入観だけで判断されてしまうのは、本当にもったいないことです。

鎌田 ― 奥谷さんは、豊かな社会をどのように考えますか。

奥谷　私は「価値を未来につないでいく社会」です。自然、農業、健康、食の基盤。受け継いだものをそのまま渡すのではなく、少しだけでもよくしてつないでいく。それができる社会が、豊かな社会だと思います。

会場へのメッセージ

鎌田 ― 最後に、会場の皆さんに向けて、お一人ずつメッセージをお願いします。

奥谷　平均寿命と健康寿命の間には、10年ほどの差があります。これからは身体だけでなく、心も豊かに生きる「幸福寿命」が大事になると思います。時間のかかる挑戦もありますが、ぜひ応援していただければうれしいです。

山口　この10年で深く考えるようになった言葉は「仲間」です。鎌倉投信の皆さんも、一緒に働くみんなも、本当に奇跡的に出会えた仲間です。その方々に何をお返しできるのか、ずっと忘れずにいたい。皆さんに新しい景色を見せられるような、面白い挑戦を続けていきます。

前田　世界の都市は東京も含めて同質化していますが、地方は千差万別です。私は地方へ行くことが本当に好きなので、地方のさまざまな会社を、常に見ています。皆さん、旅行の際には、ぜひ福井へ来てください。

まとめ

「豊かな社会とは何か」。登壇された3人の答えは「競争のない社会」「可能性を発揮できる社会」「価値を未来につないでいく社会」でした。皆さんなら、この問いにどう答えますか。

＼受益者限定／

動画掲載のお知らせ

当日の収録動画を受益者の皆様向けに限定公開しています。各動画は「受益者専用サイト」からご視聴ください。



MESSAGE
社長メッセージ

変わらぬ志を、チームの力で磨き続ける



代表取締役社長 兼 最高投資責任者
鎌田 恭幸

いつも「結い 2101」への投資を通じて鎌倉投信を温かく応援してくださり、心より御礼申し上げます。先月開催した受益者総会の場でもご報告させていただいたとおり、「結い 2101」の運用に携わってきた資産運用部長の五十嵐和人が、自らの運用をさらに極めたいという想いから、鎌倉投信を卒業することとなりました。6 年半にわたり「結い 2101」の運用に力を尽くしてくれたことに感謝するとともに、同じ運用業界で頑張る仲間として、新たな挑戦と活躍を心より応援したいと思います。今後は、私、鎌田恭幸が最高投資責任者として運用全体を統括します。皆様からお預かりしている大切なお金と、そこに込められた想いに向き合い、ご期待に沿えるよう責任を果たしていく所存です。

今回の社長メッセージでは、鎌倉投信がこれまで大切にしてきた運用のあり方と、これからもぶれることのない一貫した運用姿勢、そして運用力をさらに高めていく決意について、改めて想いを伝えさせてください。

チームの力で運用力を磨き続ける

まず、「結い 2101」は、特定の個人の判断や能力に依存する運用ではなく、共通の投資哲学を持つメンバーによるチーム運用です。従来からの運用方針や運用手法が変わることはありません。鎌倉投信は、「結い 2101」の運用を開始した 2010 年 3 月から 16 年以上にわたり、「いい会社」を見極める独自の視点や、安定的なポートフォリオ構築の手法を社内で構築し、実践を通じて体系化してきました。重要な投資判断は、投資政策委員会を通じて議論を深め、運用プロセスの再現性を高めています。とりわけ「いい会社」の本質は、財務データや図表に現れる情報だけで見極めることはできません。実際に現場に足を運び、経営者や社員の言葉や行動、数字には表れにくい企業風土や社員のモチベーションなどに直に触れながら、「社会価値の創造力」、それを実現し続けるための「事業の強さ（個性価値）」、「財務の持続性」を、様々な知見、異なる見方を持ち寄る必要があります。この愚直な対話と経験の積み重ねこそが私たちが培ってきた運用の土台です。これからも、この確かな土台のもと、運用に係る豊富な知識・経験を持つメンバーを軸に、能力を蓄えてきた社内人財の積極的な登用と、志を共にできる外部人財の採用を重ね合わせながら、「結い 2101」の運用のレベルをより一層引き上げていきます。

「投資」において私たちが大切にし続けること

いま世界を見渡すと、気候変動や地政学リスク、格差の拡大など、複雑で困難な課題に直面しています。こうした時代において、鎌倉投信は、2008 年の創業以来、単に金銭的なリターンや経済の規模拡大のみを追い求めるのではなく、「本当に社会を豊かにする投資とは何か」という命題に向き合ってきました。市場では、短期的な「稼ぐ力」や「資本効率」といった指標が着目されがちです。もちろん持続的な企業活動において財務の健全性は欠かせませんが、私たちがそれ以上に大切にしている軸があります。それは、「社会をよくする力」と「関わるすべての人々の幸福を追求する本気さ」です。この二つは、鎌倉投信が投資先を選ぶうえで決して譲ることのない絶対条件です。

- **これからの日本、そして世界に本当に必要とされる会社**
- **社員とその家族、取引先、地域・自然環境、顧客・消費者、株主を大切にし、持続的で豊かな社会を育むために実直な経営努力を重ねている会社**

私たちが考える「いい会社」とは、まさにこうした姿勢を貫く存在にほかなりません。このところ、「結い 2101」の投資先のみならず、自社の存在目的（パーパス）をお題目で終わらせず、経営の根幹として実践しようとする会社がふえています。会社は単なる「経済的機関」から、人や社会を育む「社会的公器」へと進化しているように感じるのです。こうした会社に伴走する投資にも、お金に縛られない「目的」が必要ではないでしょうか。投資とは、目先の株価を追うものではありません。私たちが投資しているのは、会社が描き、切り拓いていく「未来」そのものです。そしてその未来は、揺るぎない「存在目的」から生まれます。

鎌倉投信はこれからも、確かな未来へ挑む「いい会社」を長期の視点に立って応援し、時には厳しい目線をもって対話を重ねながら、「いい会社」が育む本質的な価値を、「投資家の資産形成」と「心豊かに発展する社会」の循環へとつなげていきます。

運用の手綱を緩めることなく「結い 2101」の価値をこれまで以上に高めていきますのでご期待ください。これからも皆様と共に歩んでいけることを楽しみにしています。

「結い 2101」運用報告会のご案内

11月6日（結いだより発行日）以降の開催日程

受益者の皆様とご家族様向けに、半期に一度開催している「結い 2101」運用報告会は、引き続き以下の会場で開催予定です。ご検討中の方はお早めにお申込みください。

愛知 **11.7**（土） 14:00 ～ 16:00 交流会 なし
＜会場＞ウインクあいち（名古屋市）

東京 **11.8**（日） 13:00 ～ 15:00 交流会 15:15 ～ 16:15
＜会場＞FinGATE KAYABA（中央区）

大阪 **11.14**（土） 14:00 ～ 16:00 交流会 16:15 ～ 17:15
＜会場＞ドーンセンター（大阪市）

福岡 **11.15**（日） 13:00 ～ 15:00 交流会 なし
＜会場＞電気ビル共創館（福岡市）

札幌 **11.21**（土） 14:00 ～ 16:00 交流会 なし
＜会場＞札幌エルプラザ（札幌市）

オンライン **12.5**（土） 10:30 ～ 12:00
＜会場＞Zoom ウェビナー





申込方法

鎌倉投信で「結い 2101」をご購入のお客様

・ホームページ「セミナー・イベント」より こちら、

・お電話でお申込 050-3536-3300（営業時間：平日 10 時～ 16 時）

楽天証券で「結い 2101」をご購入のお客様

楽天証券で「結い 2101」を購入している方向けのコミュニケーションサイト「結いの窓」から受益者登録の上、専用のイベントページから申込ください。※URLが分からない方は、鎌倉投信へお問合せください。

「こどもNISA」口座開設の資料請求 受付開始のお知らせ

鎌倉投信では、2027年1月から開始される**非課税制度「こどもNISA」**について、2026年10月22日（木）より、「こどもNISA口座」の開設に係る**資料請求の受付を開始しました。**詳細はHPをご確認ください。

「結い 2101」運用報告 資産形成

2026年10月の日本株式市場

※1 東証株価指数（TOPIX）（配当込み） ※2 東証株価指数（TOPIX）Small（配当込み）

10月の日本株市場は、TOPIX※1は前月末比で3.5%、TOPIX Small※2は同4.9%、それぞれ下落しました。業種別では、サービス業、鉱業、医薬品が上昇した一方、非鉄金属、機械、銀行業などが下落しました。上旬は、米雇用統計が市場予想を下回ったことで米国の追加利上げ観測が後退した一方、中東情勢の緊迫化への警戒から一進一退の展開で推移したものの、中旬にかけて、市場予想を上回った米国の物価指標や米新興AIクラウド企業を巡る信用不安を背景に大幅に下落しました。下旬は、米大手IT企業による巨額のAI投資に対する収益性への懸念や米新興AI企業の上場準備の動きなどが注目を集め、方向感に欠ける展開となりました。

2026年10月の「結い 2101」

こうした中で「結い 2101」の10月末の基準価額は底堅く推移し、前月末比で1.3%ほど低い27,445円となりました。投資先の「いい会社」については、自転車部品の需要増加により業績予想を上方修正した「シマノ」や、滋賀県のごみ処理施設整備・運営事業を落札した「大栄環境」などが上昇する一方で、生成AIの普及により専門人財の需要が減少したことから業績予想を下方修正した「メンバーズ」、好決算を発表したものの業績予想を据え置いたことが失望された「日置電機」などが値下がりしました。10月末時点の投資先数は、新規組入をおこなわなかったことから前月末と変わらず、71社です。

10月末時点の株式組入比率は、前月末から概ね同水準（83.1%）を維持しました。債券組入比率は投資先企業の株価下落により純資産総額が減少したことから小幅に上昇し1.5%です。



長田 陽平
資産運用部
ファンドマネージャー
2013年総合リース会社に入社。資金調達や決算業務を経験した後、プロジェクトファイナンス等のフロント業務に携わる。2020年10月に鎌倉投信に入社。東京生まれ、千葉育ち。

「結い 2101」運用状況（月次） 基準日：2026年10月末日

運用方針

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用をおこなうことを基本とします。

これからの日本に必要とされる企業

顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業

このような企業を投資先の「いい会社」として選定するため、次のように「人・共生・匠」というテーマで評価しています。

- 人：**優れた企業文化を持ち、人財を活かす企業**
- 共生：**循環型社会を創る企業**
- 匠：**日本の匠な技術、感動的なサービスを提供する企業**

概況

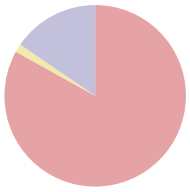
基準価額
27,445円

純資産総額
56,286百万円

顧客数
22,086人
うち「積立購入」を選択されている顧客数**10,853人**

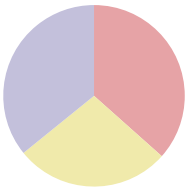
信託財産の状況（比率は時価ベース）

ポートフォリオの資産構成比



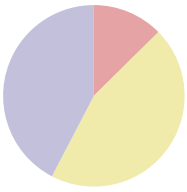
- 株式 83.1%（67社）
- 債券 1.5%（4社）
- キャッシュ等 15.4%

投資先のテーマ別構成比



- 人 36.6%（25社）
- 共生 27.6%（22社）
- 匠 35.8%（24社）

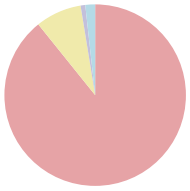
株式の規模別構成比



- 大型株 12.6%
- 中型株 45.1%
- 小型株 42.3%

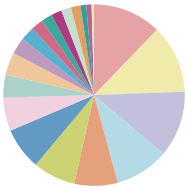
株式の内、時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

有価証券の市場別構成比



- 東証プライム 89.2%
- 東証スタンダード 8.2%
- 東証グロース 0.8%
- 非上場 1.7%

投資先の業種別構成比



- 化学 12.2%
- 機械 12.2%
- 電気機器 11.8%
- サービス業 9.6%
- その他製品 7.7%
- 精密機器 7.6%
- 小売業 7.5%
- 食料品 6.0%
- 卸売業 4.1%
- 輸送用機器 4.0%
- 保険業 2.9%
- 情報・通信業 2.5%
- 金属製品 2.2%
- 医薬品 1.9%
- 建設業 1.9%
- ガラス・土石製品 1.8%
- 水産・農林業 1.7%
- 陸運業 1.0%
- パルプ・紙 0.9%
- 繊維製品 0.4%

開示基準に達した新規投資先 現在、未開示の投資先はありません。

組入上位10銘柄

コード	会社名	テーマ	純資産総額比	鎌倉投信の視点
7947	エフピコ	人	2.0%	障碍者がメインストリームで働く、いい会社
3097	物語コーポレーション	人	2.0%	自分物語をつむぎ、世の中をイキイキさせる、いい会社
7839	SHOEI	人	1.9%	契約社員がやる気を出せる、いい会社
4967	小林製薬	人	1.9%	モチベーションが高く、発想力が具現化する、いい会社
7366	LITALICO	共生	1.9%	障碍のない社会をつくる、いい会社
7956	ピジョン	人	1.9%	「愛」を経営理念に掲げる、いい会社
6947	図研	匠	1.8%	設計ソリューションでモノづくりの効率化を支える、いい会社
3176	三洋貿易	人	1.8%	自由闊達な社風のもと、顧客の最適解を提供する、いい会社
7309	シマノ	匠	1.8%	「こころ躍る製品」で人々の生活を豊かにする、いい会社
7821	前田工繊	共生	1.8%	繊維の力で社会インフラを支える、いい会社

収益分配金の実績

第4期	2013年7月19日	500円
…	…	…
第15期	2024年7月19日	0円
第16期	2025年7月22日	0円
第17期	2026年7月21日	0円

設定来合計 500円

- ✓分配金額は1万口あたりの金額です。
- ✓分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ✓「結い 2101」は分配金相当額を自動的に分配後の基準価額で再投資する分配再投資専用の投資信託です。

設定日：2010年3月29日	信託期間：無期限	決算日：毎年7月19日（休業日の場合は翌営業日）

運用目標

リターン目標（信託報酬控除後）

長期的に投資先企業の業績成長に見合ったリターンの獲得を目指す

参考情報 **投資先企業の業績成長率**
年率4.9%～7.1%

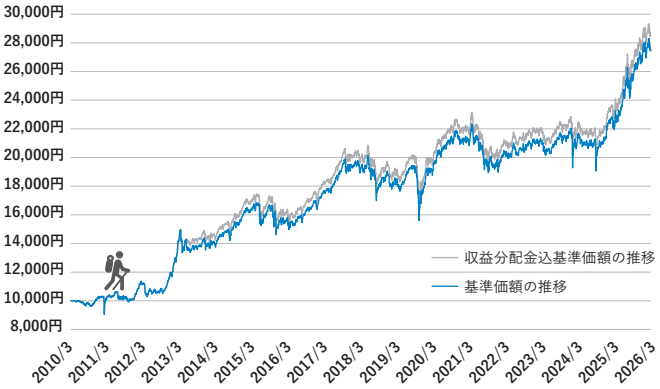
リスク目標

国内株式市場よりも基準価額の変動リスクを抑制し、下落時の不安を軽減する運用を目指す

✓運用目標は、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。
✓2010年3月29日から2025年4月30日までは、リターン（信託報酬控除後）4%以上・リスク10%以内を目標としていました。
✓「投資先企業の業績成長率」とは、投資先の上場企業全体のファンド保有分に対する会計上の純資産および配当の合計額の1年間の増加率（増資は除く）の過去5年月次移動平均のうち、過去5年間における最大値及び最小値から信託報酬率を考慮してそのレンジを示しています。

運用パフォーマンス

基準価額の推移



✓「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、「結い2101」の信託報酬率1.10%（年率・税込）を控除後のものです。
✓「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
✓「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった（＝収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した）ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社が算出しています。

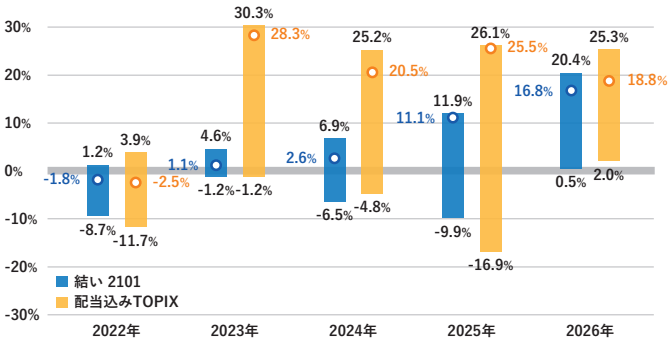
運用成績

	設定来	10年	5年	3年	1年	1ヵ月
リターン（累積）	184.4%	71.6%	29.1%	35.0%	21.0%	-1.3%

	設定来	10年	5年	3年
リターン（年率）	6.5%	5.5%	5.2%	10.5%
リスク（年率）	8.7%	8.5%	8.4%	8.6%
リターン÷リスク	0.75	0.65	0.63	1.22

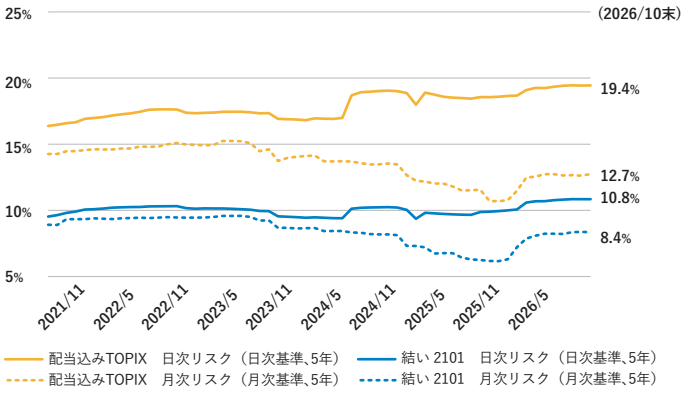
✓リターン・リスクは、支払済み収益分配金（税引前）を再投資した場合の分配金込の数値です。お客様毎の実際の運用成績とは異なります。
✓リターン（年率）とは、直近3年間、5年間、10年間および設定来の収益分配金込基準価額の収益率を年率換算で表示したものです。
✓リスク（年率）とは、直近3年間、5年間、10年間および設定来の収益分配金込基準価額の月次収益率の標準偏差を年率換算で表示したものです。
✓「リターン÷リスク」は、運用の効率性を測る指標として表示しています。

各年の収益率



✓「結い2101」は特定の市場指数をベンチマークとした運用ではありませんが、「結い2101」と国内株式市場の値動きやその変動幅の違いなどをご理解いただくため、参考として配当込みTOPIX（以下；TOPIX）の収益率を掲載しています。
✓青色の棒グラフは、各年内の収益分配金込基準価額の最大値（年初来高値、日次ベース）、最小値（年初来安値、日次ベース）、および各年末の基準価額を、各前年末の基準価額と比較した場合の収益率を表しています。
✓黄色の棒グラフは、各年内のTOPIXの最大値（年初来高値、日次ベース）、最小値（年初来安値、日次ベース）、および各年末のTOPIXを、各前年末のTOPIXと比較した場合の収益率を表しています。

実績リスク（年率）の推移



✓リスクは、収益率のブレの大きさを示した指標であり、標準偏差によって計測しています。標準偏差が大きいほど、収益率のブレ幅が大きい（リスクが高い）ことを意味します。
✓日次リスク、月次リスクは過去5年間の日次収益率、月次収益率の標準偏差を年率換算で表示したものです。日次リスクと月次リスクの値は乖離することがあります。
✓「実績リスクの推移」および「各年の収益率」に関する詳しい説明は、結いだより187号（2025年10月発行）をご確認ください。

いい会社訪問®開催のお知らせ

TOTO

鎌倉投信が「結い 2101」の運用報告の一環として継続開催している「いい会社訪問®」。
今回訪問する投資先の「いい会社」の現場は、TOTO株式会社です。

TOTO株式会社は、1917年の創立以来「どうしても親切が第一」を信条に、高品質な住宅設備機器・セラミック商品の提供と社会貢献活動を通じて、世界で信頼される企業を目指している会社です。当日は、北九州市にある小倉第一工場とTOTOミュージアムを訪問し、TOTOが創立以来大切にしている考え方や目指す未来を感じていただける「場」にしますので、ぜひご参加ください！

日　時　2027.1.14（木）13:30 ～ 17:00（小倉駅集合13:00、解散17:15）

参加資格　「結い2101」の受益者とそのご家族（中学生以上）

定　員　28名　**開催地**　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1（TOTO小倉第一工場）

費　用　未定（最大10,000円見込）JR小倉駅よりバスで移動します。JR小倉駅までの交通費は各自ご負担ください。
参加費はバスのチャーター費用や旅行代理店の手配・運営費用等です。TOTOおよび鎌倉投信が利益を得るものではありません。

内　容
- 会社概要　・小倉第一工場 衛生陶器工場の見学
- TOTOミュージアムの見学
- TOTO株式会社 総務本部長 田中義久様による講演、質疑応答など

内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。昼食をお済ませの上、ご参加ください。

お申し込み	▶ 参加資格の確認・参加決定	▶ お支払い案内	▶ お振り込み
当社HPからお申込下さい	当社にて参加資格を確認し、参加者を決定します 参加可否は申込締切後3日以内（11/30～12/2予定）にメールにて連絡	決定後、旅行代理店より参加費のお振込案内をお送りします	指定期日までのお振り込みで、参加確定となります

申込 開始日＆方法

鎌倉投信で「結い 2101」をご購入のお客様　11.6（金）より

HP「セミナー・イベント」から

楽天証券で「結い 2101」をご購入のお客様　11.13（金）より

楽天証券で「結い2101」を購入している方向けのコミュニケーションサイト「結いの窓」から受益者登録の上、専用のイベントページから申込ください。※URLが分からない方は、鎌倉投信へお問合せください。

申込期限　11.27（金）
- より多くの受益者の皆さまにご参加いただけるよう、応募多数の場合は過去の同イベントへの参加回数の少ない方を優先して参加者を決定します。
- 最小催行人数は25名です。最小催行人数に満たない場合は、開催を中止する場合があります。

直販口座向け

受益者専用サイト「My鎌倉倶楽部」のご案内

My鎌倉倶楽部では、残高照会や各種お手続きができます。また、受益者総会や運用報告会など、イベントの限定動画の視聴も！登録は鎌倉投信ホームページからお願いします。

直販口座「積立サービス」取引スケジュール

金額変更・中止締切日※1	引落日※2	入金日※3	約定日※4	受渡日※5
11月10日	11月27日	12月4日	12月7日	12月8日

※1 毎月10日（休日の場合は前営業日）：この日に受付した分までが当月引落より適用されます。締切日を過ぎますと、当月の引落および引落資金での投資信託購入がおこなわれます。解約（換金）を希望される方は、受渡日以後に残高の解約（換金）をしてください。
※2 毎月27日（休日の場合は翌営業日）：お客様が指定した金融機関の口座から購入額を引き落とします。
※3 引落日の5営業日後：収納代行会社を通して購入額が当社に入金されます。
※4 引落日の6営業日後：この日の基準価格で購入します。
※5 引落日の7営業日後：この日に取引報告書を交付します。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供を目的としたもので、投資信託販売用資料ではありません。

＜資産運用に関する注意事項＞投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いします。

◆投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い 2101」を証券会社を通じて購入していない場合は、投資者保護基金の保護対象でもありません。
◆投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
◆「結い2101」は、主に国内外の株式や債券など値動きのある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当投資信託の基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て「結い 2101」の投資者（受益者）の皆さまに帰属します。したがって、投資者（受益者）の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
◆「結い2101」は信託財産留保額はありません。運用管理費用（信託報酬）は、純資産総額に対して1.1%（税込・年）です。
購入時手数料やその他費用の詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をお読みください。
◆本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
◆本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものでは ありません。
また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
◆本資料の利用権は、鎌倉投信に帰属します。
◆「結い2101」のご購入は、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご理解いただいた上、ご自身でご判断ください。ご不明な点は販売会社にお問い合わせください。

＜苦情処理措置および紛争解決措置について＞
鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人　証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先：0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社：金融商品取引業者　登録番号　関東財務局長（金商）第2293号
加入協会 ：一般社団法人 資産運用業協会　一般社団法人 第二種金融商品取引業協会